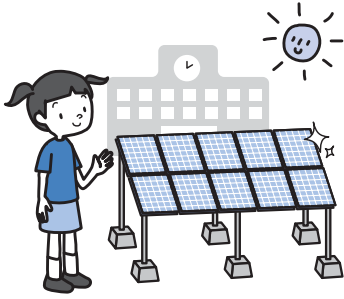


ム」のようなものがよいのではないかと思う。

公共施設への省エネルギーおよび新エネルギー導入推進のための体系的取り組みとはどのようなものかを考えているのか、公共施設への導入推進を契機に、市民・事業者にもその動きを広げ、全市的に波及させていくべきと考えるが、いかがか。

答 公共施設への省・新エネルギーの導入については、二酸化炭素の削減に大きな効果が期待される半面、設備の設置費が高いという問題があることから、これらを総合的に判断して導入方針の決定を行う必要があると考えており、このための指針作りを今年度予定している。

また、本市における検討状況や、導入後の効果などを市民・事業者を理解してもらえよう、ホームページをはじめ、あらゆる機会を通じて、分かりやすく情報提供していきたいと考えている。



区民センターなどの 使用料減免の見直し問題

伊藤 理智子(共産党)



問 第一回定例会において、町内会や老人クラブなどの区民センターや地区センターなどの使用料減免制度を、今年度の十月からは減免率を二分の一にして、来年四月には完全に廃止していく予算が、わが党以外の賛成多数で議決された。わが党議員は、地域のまちづくりや長年貢献してきた区民団体の支援策として続けられてきた減免制度を、関係団体に何の説明もなく機械的に廃止することは問題であると指摘し、中止を求めた。

一方的な減免制度見直しは、団体の活動の制約になるばかりでなく、本市との信頼関係を阻害するものとは考えないのか。区民センターなどの設置目的に照らしても、各団体が果たしてきた役割からも、減免の廃止を撤回すべきと考

えるが、いかがか。

答 制度の見直しに当たり、利用団体への影響を最小限に抑えるよう経過措置を設け、公共性、ボランティア性が特に高いと認められる活動について、どのような支援が可能なのか、その方策を検討していきたいと考えている。

教育問題

坂 ひろみ(市民ネット)

問 六月一日から一カ月間、市内三方所で、来年度から使用する市立中学校の教科書の展示会が開催されたが、実際に教科書を使う教職員など、

多くの市民が展示会場に行きやすくするために、開催場所や開催時間の拡大を検討すべきと考えるがいかがか。

答 展示会の開催場所と開催時間の拡大については、今回の実施状況を踏まえ、引き続き検討していきたい。教科書採択に関する報告書および会議録の積極的な公開についても方法などを含めて検討していきたい。なお、採択にかかるとる会議の傍聴については、慎重に検討したい。

可決された議案

●一般会計補正予算

次の内容で総額 4 億9,202万9,000円を補正するものです。

- ①ポイ捨てなどの防止のための周知・啓発、巡回指導などのための経費②地下鉄菊水駅におけるエレベーターおよび身体障がい者用トイレの整備費の追加③清田区と西区において「(仮称)地域職業相談室」を開設するための経費④緊急貯水槽の建設にかかわる経費の追加⑤自閉症者自立支援センターの開設準備費および運営管理費

●札幌市営住宅条例の一部を改正する条例案

新たに設置される菊水上町団地など 4 団地の名称および位置を定めるものです。

このほか、札幌市火災予防条例の一部を改正する条例案など合計22件が可決、承認または同意され、人権擁護委員候補者推薦に関する件については、適当と認めました。

可決された意見書案

- 子ども一人ひとりを大切にすゆとりある教育環境の実現を求める意見書
- 2006年医療制度改革に関する意見書
- BSE対策の強化と米国産牛肉の輸入禁止の継続を求める意見書
- 北海道における「市町村合併推進に関する構想」策定等に関する意見書
- 住民基本台帳の閲覧制度の早期見直しを求める意見書
- JRの安全対策の根本的な見直しを求める意見書
- 銀行のカード犯罪・被害に預金者保護のルール確立を求める意見書
- 住民本位の地方財政確立を求める意見書
- 地方公務員給与見直しに関する意見書

その他会議に付した件

- 札幌市農業委員会委員推薦の件

委員会の主な活動状況

6月11日～7月10日

●総務委員会

<7月1日> 太平百合が原地区センター(北区太平12の2)を視察しました。

●税財政制度調査特別委員会

<6月21日> 「三位一体の改革」について、平成18年度国家予算に関する要望について、財政局から説明を聴取し、質疑を行いました。

<6月30日> 平成18年度国家予算などに対する本市重点要望事項について、市民まちづくり局から説明を聴取し、質疑を行いました。